

防災気象講演会

～経験したことのない大雨から
身を守るために必要なこと～

日時 平成28年11月20日(日) 14時～16時(開場13時30分)

会場 若林区文化センター **入場無料・予約不要**

公共交通機関をご利用ください

会次第

開会挨拶 仙台市危機管理監 佐々木 英夫

基調講演 「平成28年台風第10号と防災気象情報」
仙台管区气象台 気象防災部 予報課長 桜井 美菜子

「東日本大震災からの私たちのまちづくり」
～SBL は大切な人を守るために～
仙台市地域防災リーダー(SBL) 菅野 澄枝

パネルディスカッション「経験したことのない大雨から身を守るために必要なこと」

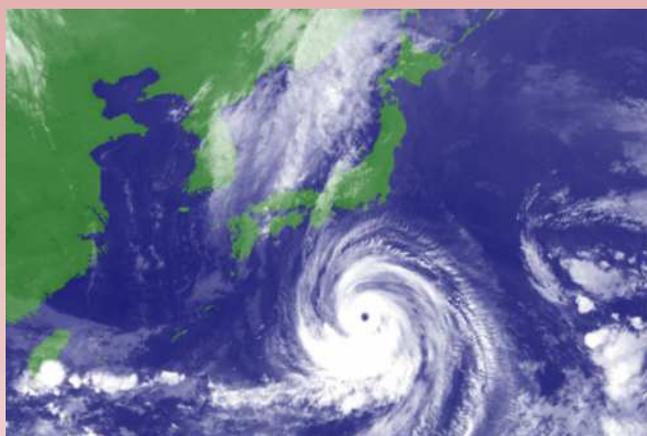
パネリスト

仙台市地域防災リーダー(SBL)	菅野 澄枝
仙台市 危機管理室 減災推進課長	及川 幸則
東北地方整備局 河川部 水災害予報センター長	菊地 裕光
仙台管区气象台 気象防災部 予報課長	桜井 美菜子

コーディネーター

気象予報士 竹下 愛実

閉会挨拶 仙台管区气象台長 田中 省吾



台風第10号接近時の気象衛星ひまわりによる雲画像(平成28年8月28日22時)



若林区文化センター案内図

共催：仙台管区气象台、東北地方整備局、宮城県、仙台市
後援：日本赤十字社宮城県支部、(一社)日本気象予報士会東北支部、NPO法人防災士会みやぎ
問い合わせ先：仙台管区气象台防災調査課 022-297-8161

開催にあたって

宮城県は東日本大震災により大きな被害を受けましたが、震災から5年経ち、各地で復興・復旧事業が進められているところです。一方、仙台市では、東日本大震災の経験を踏まえ、地域の安全・安心を高めるため、地域ぐるみで自主防災組織を活性化させ、地域防災力の向上を図ることを目的に「仙台市地域防災リーダー(SBL)」を発足させました。SBLは、災害時の活動だけではなく、平時から地域性を考慮した防災計画づくりや効果的な訓練の企画などを実施しています。

宮城県では、昨年発生した「平成27年9月関東・東北豪雨」による浸水、洪水、土砂災害など、東日本大震災以降も自然災害による被害を度々受けています。

本講演会は、これら自然災害から自分や家族の身を守るための知識や行動など、地域の防災力向上を目的として開催します。防災を考える上で少しでも皆様のお役に立てて頂けると幸いです。

パネルディスカッション

「経験したことのない大雨から身を守るために」

「東日本大震災」の経験を踏まえ、仙台市、宮城県、東北地方整備局及び仙台管区気象台では、連携して新たに様々な取組を開始しています。また仙台市では、「仙台市地域防災リーダー」を発足し、地域防災力向上のための取組を推進しています。

大きな災害、特に大雨による災害から住民の身を守るためには、仙台市地域防災リーダーを中心とした各地域と関係機関がしっかり連携していくことが重要です。このパネルディスカッションを通じて、そのことについて関係者が意見交換をし、来場者の皆さんと一緒に考えます。

パネリスト

(敬称略)



菅野 澄枝
(かの すみえ)
仙台市地域防災リーダー
(宮城野区岩切地区)



及川 幸則
(おいかわ ゆきのり)
仙台市危機管理室
減災推進課長



菊地 裕光
(きくち ゆうこう)
東北地方整備局
河川部
水災害予報センター長



桜井 美菜子
(さくらい みなこ)
仙台管区気象台
気象防災部
予報課長

コーディネーター

(敬称略)



竹下 愛実 (たけした めぐみ)

気象予報士としてNPO法人気象キャスターネットワークに所属
現在、NHK仙台放送局「おはよう宮城」などで、キャスターとして活躍中